

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		サンケア・キッズ (放課後等デイサービス)				公表日	7年 3月 28日	
		チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。		7		利用人数で活動する部屋を分けたりしています。法令を順守したスペースを確保しております。
2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		5	3	法令で必要とされる配置数に加え、児童指導員又は保育士を配置しております。	職員配置は適正ですが、部屋をわけると偏りがある時もあります。		
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		5	2	施設内はバリアフリー化しております。安全面は配慮するようにしています。			
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。		8		衛生的な環境を保持するようにしています。また、共用部分は消毒をするようにしております。			
5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		8		環境設定や個別での取り組み、情緒面や体力面でしんどい時に、個別で対応できる環境をつくっております。			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか。		6	1	日々の振り返りをおこない、上手くいった事や反省点等を話っております。次にかけるように職員間で共有しております。	その日に非常勤の職員と振りかえりをおこなえないことがあります。共有ノート等で情報共有するようにしております。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		4	3	頂いたご意見は業務改善に活かすよう努めております。	ご意見を職員間で共有し、改善の努力をするようにしています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		8		年に2回常勤職員は面談を行っており、意見を聞く機会をつくっております。	非常勤職員に関しては、今後聞き取りをおこなっていきます。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2	3	第三者委員は設置しておりませんが、学校や他事業所など関係機関からの訪問・見学の際にご意見を頂き、業務改善		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。		8		内部研修と外部による研修を職員に順次研修をおこなっております。		
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。		7		事業所玄関に、その月のプログラムの予定をはりだしています。ホームページにて支援プログラムを公表しております。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。		8		共通のアセスメント用紙を使用し、利用児童・保護者の支援の希望を確認して、支援計画を作成しております。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。		8		職員の意見や思いを会議や日々の支援の中で聞き、支援計画にかけるようにしております。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。		8		職員は、個人情報の保護の下、個人ファイル内にていつでも確認・共有できるようにしております。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		4	1	共通のアセスメント用紙を使用し、様子を確認できるようにしております。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。		8		それぞれの支援のねらいを含め、本児・ご家族の希望や様子を聞き取り、また、職員間での話し合いをおこない、作成しております。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。		7	1	支援の職員中心に、プログラムを作成しております。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。		7		季節を感じられる活動も入れたり、中心に動かし、リーダーを交代していく等で、活動を固定化しないようにしています。		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8		子どもに合わせた個別の取り組みと、みんなで活動する集団での取り組みをおこなっております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8		常勤職員間では、支援内容やそれぞれの動き等を確認しております。	非常勤職員は、勤務時間がそれぞれで違う時もあり、適時の情報共有になります。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8		日々の振り返りの時間をとっています。できた事、反省点等を共有しております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8		日々の記録を残しております。モニタリング時にも振り返りに使用しております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8		モニタリングでの話し合い等で、お客様の情報共有やより良い支援についての話し合いをおこなっております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	6		活動や生活の中で取り入れています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8		活動や生活の中でそのような機会をつくるようにしております。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		はい、参加しております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1	会議や情報共有の機会がありましたら、参加するようにしております。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	1	解決しない時は直接学校に問い合わせをするようにしております。	基本的にご家族様からの情報提供をいただいております。（学校から、事業所には教えられないという学校もある為）
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	2	計画相談の先生からの情報提供を受けております。	必要に応じて連携をとっていきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7			キッズは、小学生までなので、以降のデイに情報提供をおこなっております。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	1		子どもの情報提供を受けるだけになっております。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	5	体制が整ってございましたら、公園等で、遊んでいる子どもと一緒に遊ぶ事もあります。	放課後児童クラブとの交流はできておりません。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	1	参加するようにしております。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8		送迎時・連絡帳・SNS・電話・面談等でご様子や支援の事・ニーズ等を共有するようにしております。随時相談はお受けするようにしております。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	4		保護者会を含めてできておりません。今年中に開催を予定しております。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		初回面談時や都度、説明をおこなうようにしております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8		ご利用児と保護者様どちらにも聞き取り・確認をおこなうようにしております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7		説明後に、同意を得ています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8		ご家族様のご都合に合わせて、直接や電話等で相談をお受けし解決を目指します。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	7		できておりません。令和7年度中に保護者会の開催予定をしております。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		責任者中心に、迅速に確認・対応をとるようにしております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	1	SNSを利用して、活動の様子を中心に発信を行っております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8		職員には誓約書を書いてもらい、気を付けるようにしております。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8		お子様の障害特性等を見ながら分かりやすい方法でお伝えするようにしております。ご家族様の都合の良い連絡方法や時間帯等、寄り添えるようにしています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	4		できておりません。個人情報の保護と安全性の確保があり、体制が整っていません。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	1	マニュアルを用意して、共有しております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	1	策定しております。また、定期的に訓練を行っております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7		緊急時対応の方法も含めて、事前に確認をしております。指示書や同意書を提出していただき、職員間で情報共有をするようにしております。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8		事前にお伺いしています。指示書や確認票を提出していただき、職員間で情報共有をするようにしております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	1	定期的に研修や訓練をおこなうようにしております。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7		お伝えするようにしております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8		ヒヤリハット事例がありましたら、職員間で共有するようにしております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8		定期的な研修とセルフチェックをおこなっております。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7		現在、身体拘束をしないといけない児童はおりませんが、研修はおこなっております。適切な対応をおこなっていきます。		